

国鉄改革完遂！

当たり前の労働運動を
前進させよう！

JR 東海労に
結集しよう！

J R
東海労

静岡

J R 東海労働組合静岡地方本部
〒420-0851 静岡市葵区黒金町68 番地

NTT 054-284-3608
発行責任者： 半場弘恭
2023年8月15日 No.3

戦後 78 年歴史の教訓を活かせ！

今年も、8月15日終戦の日を迎えました。78年前太平洋戦争は、200万人を超える戦死者と広島・長崎への原子爆弾の投下、主要都市への空襲により30万人の尊い命が失われ、終戦となりました。犠牲となった皆さんのご冥福をお祈り申し上げます。この戦争の教訓をもとに戦争の放棄と恒久平和を求めた「日本国憲法」ができました。しかし、政府・自民党は日本を取り巻く状況やウクライナ戦争を理由に、軍事力の増強、敵基地攻撃能力の保持、核廃絶をするのではなく、広島サミットで核抑止力の容認をしてきました。「日本国憲法」発布の歴史的意義を忘れています。なし崩し的に憲法を解釈し、閣議決定で物事を決めています。明らかに憲法違反です。憲法前文で以下のように書かれています。

…日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであつて、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めてゐる国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。日本国民は、国家の名誉にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓ふ。